

合資会社グランドホテル三隈 PMS (ホテル管理システム) の導入による 部署間の連携効率化

都道府県 大分県

従業員数 28人

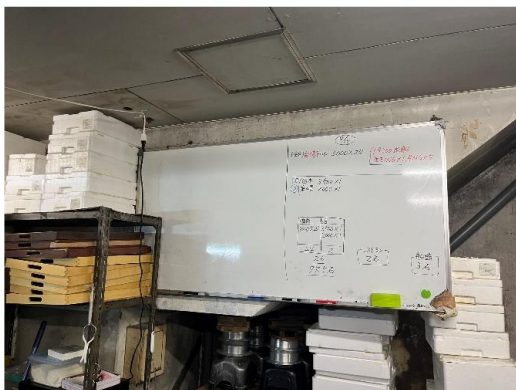
事業 宿泊業

事業概要

- かつて天領として栄えた歴史ある街である大分県日田市で事業を実施。ホテルの周辺は温泉や街歩きなど観光の魅力が多くある。
- ホテルのすぐ前を流れる三隈川沿いにある1階のカフェスペースやデッキでは、心地よい風を感じながらビールを楽しむこともできる。



抱えていた課題



- 元々管理ツールを使用していたが、長年使用した型が古いもので部門連携が不可能だった。
- 予約内容を手書きで転記・配布する作業に1時間半以上かかり、フロントや厨房の業務を圧迫していた。
- ホワイトボードを使った厨房での手作業による情報管理が非効率で、更新作業が煩雑だった。

導入後の変化、効率化された業務

- クラウドPMS導入により情報が自動反映され、フロント業務の省人化と厨房との連携が効率化
- ホワイトボードでの情報管理を廃止して、大型モニターでリアルタイムに最新情報を表示することで、記入作業を削減し、視認性と効率を向上。

導入した「PMS (ホテル管理システム)」の特徴

- 予約管理、フロント管理、客室管理、ゲスト情報、会計管理など宿泊施設が管理すべき情報を一元的に管理できる基幹システム。
- オプションにより、既存のPMSに機能の追加や他のシステムを連携することも可能。
- 本事業では、厨房システムと連携することで、壁掛けモニター情報を投影することで、視認性と共有性を高めた。

成果



- フロント業務の効率化により、1日あたり約2時間の作業時間を削減。
- フロント業務の手間が減り、チェックイン前後の接客に時間が掛けられるようになった。
- 業務が効率化されたことで、スタッフの休暇取得がしやすくなり、職場全体の雰囲気も良くなった。